

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 8月 8日

(提出先)  
横浜市長

東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号 サン  
タワーズセンタービル8階

氏名 みんな電力株式会社  
代表取締役 大石 英司

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	みんな電力株式会社 代表取締役 大石 英司
主たる事業所の所在地	東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号 サンタワーズセンタービル8階
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	電力供給エリア：東北/東京/中部/関西/中国/九州管内 再生可能エネルギーを中心に発電事業者および他社から調達を行っております。 独自の電力流通システム「enection」を基盤とし、電力小売ポータルサイト「Enect」で 発電所を選び応援することを通じて、ふるさと創世や地球環境、復興支援に貢献できるよ うな仕組み「顔の見える電力」を提供しています。
担当部署 連絡先	事業所名 事業本部
	部署名 プラットフォーム部
	電話番号 03-6805-2228
	E-mail powertrader@minden.co.jp

### 2 対象年度

提出年度 2019年度  
(当年度)

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

<p>■調達電気に係る取り組み方針 発電事業者が所有する低炭素電源(再生可能エネルギー)からの調達量の増加 2019年度の計画値：再エネ比率75%以上</p> <p>■その他の温暖化対策に係る取り組み方針 オフィスでの温室効果ガス排出量の削減、地球温暖化防止に向けた社内啓発等の取り組み普及 Jクレジット制度・非化石証書の購入を推進し、CO2排出係数の低減</p>
--

#### 4 推進体制

調達・運用・販売における体制は以下の通りです。

■パワーインベーション部  
低炭素電源（再生可能エネルギー電源）の調達

■プラットフォーム部  
低炭素電源の適切な需給管理・運用

■ソリューション営業部  
RE100企業への低炭素電源の販売・促進

#### 5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

#### 6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	自社HPにて公表 <a href="https://minden.co.jp/personal/quality">https://minden.co.jp/personal/quality</a>	

#### 7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

弊社オフィス内のイベントスペースや外部施設等で共同イベントやワークショップを定期的で開催し、市民の意識レベルの啓蒙などに努めて参ります。

また、積極的に調達を進めている低炭素電気の発電所情報をHPで公開することにより、再エネ推進および発電者の想いも含めて需要者の目に触れる機会を増やし、低炭素電気の普及促進に努めて参ります。

他業種と連携により低炭素電気の普及に努めます。

RE100に 対応した 電気の供給	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可	<input type="radio"/> 対応不可	<input type="radio"/> 一部対応可
	備考	2018年度実績のメニュー別排出係数の報告済み		

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標
	年度	年度	2019年度	2030年度
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]
基礎排出係数			0.250	0.18
把握率 (%)			—	—
調整後排出係数			0.450	0.4
メニュー別排出係数				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
				—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由				
排出係数の抑制措置のための取組	FIT電気の調達に加え、非FIT電気の調達配分を増やしていきます。また、FIT電気に対しては、Jクレジットや非化石証書の調達をすることにより、排出係数の低減に努めます。			

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	年度	年度	2019年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量			36900
市内			2250

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量（総量）		—		—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
再生可能エネルギー (FIT電気)				
太陽光				
風力				
水力				
その他 ( )				
未利用エネルギー				

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	年度		年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量				

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

積極的に調達を進めている低炭素電気の発電所情報をHPで公開することにより、再エネ推進および発電者の想いも含めて需要者の目に触れる機会を増やし、低炭素電気の普及促進に努めて参ります。

また、FIT+非化石証書を調達することにより、再生可能エネルギーの普及および二酸化炭素排出量の原料に努めます。

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

横浜町（青森県）・横浜市における再エネ電力供給プロジェクトへの小売電気事業者としての協力